

社会福祉法人
多摩同協会
事務局本部

〒183-0042
東京都府中市武蔵台1-10-1
☎042-367-8801
☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
http://www.tama-dhk.or.jp/

児童福祉施設

あきる野市

きずな	☎042-596-0121 ☎042-596-0873 kizuna@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 網代ホームきずな
たっち	〒183-0023 東京都府中市宮町1-50 くるる3階 ☎042-354-8700 ☎042-352-2524 touch@tama-dhk.or.jp	●府中市子ども家庭支援センター たっち ●府中市 ファミリーサポートセンター
しらとり	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881 ☎042-367-8822 siratori@tama-dhk.or.jp	●子ども家庭支援センター しらとり

府中市

高齢者福祉施設

府中市

泉苑	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-4 ☎042-366-0080 ☎042-362-8460 izumi@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム 信愛泉苑 ●高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター ●府中市地域包括支援センター 泉苑 ●泉苑 居宅介護支援センター
緑苑	〒183-0006 東京都府中市緑町1-39-3 ☎042-367-8080 ☎042-367-1012 midori@tama-dhk.or.jp	●養護老人ホーム 信愛寮 ●特別養護老人ホーム 信愛緑苑 ●府中市地域包括支援センター 緑苑
あさひ苑	(府中市指定管理者) 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-17-1 ☎042-369-0080 ☎042-365-4683 asahi@tama-dhk.or.jp	●府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑 ●府中市立あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター ●府中市地域包括支援センター あさひ苑 ●府中市あさひ苑 居宅介護支援事業所 ●あさひ苑 ホームヘルプサービス
うらら多磨	〒183-0002 東京都府中市多磨町2-56-2	●府中市高齢者住宅 うらら多磨

神田事業所

かんだ連雀	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-8-1 ☎03-3252-8815 ☎03-3252-8816 renjaku@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム かんだ連雀 ●高齢者あんしんセンター神田 (地域包括支援センター) ●神田居宅介護支援センター ●かんだ連雀 高齢者在宅サービスセンター ●かんだ連雀 ホームヘルプサービス
岩本町ほほえみプラザ	(高齢者複合施設) (千代田区指定管理者) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-15-3 ☎03-5825-3407 ☎03-5825-3408 iwamoto@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター ●千代田区立 ケアハウスいわもと ●千代田区立 グループホームいわもと ●区民施設 多目的ホール、今川記念室

私たちは
家族を支援します

社会福祉法人

多摩同協会

多摩同協会

京王線「府中駅」下車

- 京王バス (約15分) ④番バス乗り場
国02「東芝前経由国立駅」行き
国03「東芝前・総合医療センター経由国立駅」行き
府21「東芝前経由総合医療センター」行き
それぞれ「柴町3丁目」下車 徒歩5分
- ちゅうバス北山町循環 (約30分)
「武蔵台文化センター西」下車 徒歩10分

JR中央線「国立駅」下車

- 京王バス (約15分)
国02「東芝前経由府中駅」行き
「柴町3丁目」下車 徒歩5分

JR武蔵野線「西国分寺駅」下車

- 徒歩 (約20分)

JR武蔵野線「北府中駅」下車

- 徒歩 (約15分)

車の場合

- 東八道路上り車線より進入可



■ 法人の役割

私たちは家族を支援します

人は誕生し、成長し、いつか「老い」を迎えます。

自らの手でいのちや生活を支えられない時期は、主として家族をはじめとする周囲の人々によって支えられています。しかし、家族の力が弱くなった今、子育てや介護を中心に何らかの支援が必要です。社会的な支援がないと、家族の絆にゆとりがなくなり、限界がきて時として事故や事件につながります。大切な家族の絆があたたく結ばれ、安心して暮らせるよう支援することが私たちの務めです。

■ 法人の基本的姿勢

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

私たちの法人が設立された1946年当時は、戦後の混乱期にありました。そのなかで最も弱い立場にあった母と子の絆を断ち切らず、生活をまもることを目的に母子寮をつくりました。時代の変化にともない、福祉の中身も変化し、社会も大きく発展進歩しましたが、本来的に生活に困る人々がなくなったわけではありません。

私たちは草創期の精神を、誇りを持って継承し、最も困っている人々のいのちと生活を支え、子どもたちやお年寄りの福祉向上に取り組めます。誰もがその人らしく安心して生活できるように、私たちにできることを積み重ねるとともに、公の福祉の充実を求め、制度や施策に生命力を通わせて、地域福祉の向上に努めていきます。そのために先駆的開拓的な仕事にも積極的に取り組んでいきます。

■ 法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマの4つの信念を基本的な指針とします。

1 利用者に深い共感をもつ

- いたみを分かちあう共感
- 相手の立場に立つ共感

2 地域の方々に感謝する

- 他者への感謝
- 我以外みな我が師
- 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち

3 水、電気などの資源を大切にす

- 自然を大切に
- 環境を汚さない
- 自然の恵み、資源を未来につなげる

4 常に防災を心がけ火を出さない

- 安心安全を常に心がける
- 安全を脅かさない

それぞれの地域の拠点施設を目指して



社会福祉法人多摩同胞会
理事長 鈴木 恂子

多摩同胞会は1946(昭和21)年、五日市町(現あきる野市)に母子寮設立のために発足しました。「母と子の絆を断ち切ることなく」という草創期の目的は、「私たちは家族を支援します」という法人の理念に引き継がれています。

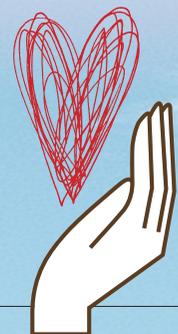
現在は府中市を中心に、原点であるあきる野市、さらに千代田区において、高齢者福祉(特養・養護・在宅サービスセンター・包括支援センター・居宅介護支援・訪問介護・ケアハウス・グループホームなど)、児童福祉(母子生活支援施設・子ども家庭支援センターなど)の事業を展開しています。

従来、家族が中心になって支えてきた介護や子育ては、高齢化や核家族化、女性の就労、都市化による近隣関係の変化などにより、家族だけでは支えられなくなりました。多摩同胞会の活動目的は、まず安心して生活できる場を提供すること、そして介護や子育ての具体的なサービスを提供することにより、家族として絆が結ばれ、お年寄りや子どもたちが平穩に過ごせるよう支援することです。

当初は入所型の福祉が中心でしたが、現在は施設を拠点に在宅サービスや自宅や地域に出向く訪問サービスに発展しました。

介護や高齢者福祉も子育てや児童福祉も、入所滞在機能をもつ施設を中心に相談業務を窓口として、通所系・訪問系サービスを提供し、継続的包括的に支援する地域の拠点施設を目指しています。

そしていつの時代も、最も支援を必要としている人々を第一に考える、それは私たちの変わらぬ姿勢です。





きずな

- 母子生活支援施設
網代ホーム きずな

自立の意欲がわき立つような支援を「きずな」は法人発祥の地で、地域の方々とともに歩み、育まれてきました。「母と子のきずな、家族のきずなを断ち切ることなく」という創設の精神にのっとり、一人ひとりの生き方を支えています。

入所する母と子に、まずは安らぎの場を提供し、あきる野の恵まれた自然のなかで、自立の意欲がわき立つような支援を心がけています。そして、この網代の地を良き思い出、心のふるさととして羽ばたいてほしいと願っています。

しらとり

- 母子生活支援施設
白鳥寮
- 子ども家庭支援センター
しらとり



子育て家庭の「困った」に24時間応える

「白鳥寮」では母と子のために自信を持って自立できるような住環境を整備しました。さらに退所後は、「しらとり」が地域で生活する母子のために必要な支援を提供します。また、地域の子育て家庭のために、相談事業をはじめ、仲間づくりの場、各種サービス、情報の提供をします。

社会福祉法人 多摩同胞会 事務局本部

〒183-0042 東京都府中市武蔵台 1-10-1
☎042-367-8801 ☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
http://www.tama-dhk.or.jp/

泉苑

- 特別養護老人ホーム
信愛泉苑
- 高齢者在宅サービスセンター
泉苑ケアセンター
- 府中市地域包括支援センター
泉苑
- 泉苑
居宅介護支援センター



ほんとうに必要なとされる支援をこれから

信愛泉苑は府中市市内初の特養養護老人ホームとして開設しました。その後、高齢者在宅サービスセンター泉苑ケアセンターでは、自宅での生活を継続する高齢者のために、利用者主体の先駆的な取り組みをしてきました。

長年にわたり、施設を支えてくださっているボランティアの方々、地域の方々の支援により、地域の福祉拠点としての役割を果たせるよう、今後も努めていきます。

たち

- 府中市子ども
家庭支援センター
たち



市の中核施設として
子育て環境づくりを

「たち」は、府中市が子育て支援の中核施設として、京王線府中駅前の商業施設内に開設し、子育て家庭の支えとなる新しい人間関係、地域社会の創造を理念としています。

また、親子が楽しく安心して過ごす場を提供して、仲間づくりのお手伝い、一時保育による親のリフレッシュ、地域全体で子育てを助けるファミリーサポート事業も、子育て支援の大きな柱として広がりを見せています。

緑苑

- 養護老人ホーム
信愛寮
- 特別養護老人ホーム
信愛緑苑
- 府中市地域包括支援センター
緑苑



高齢者の生活の場として、きめ細やかな支援を提供

緑苑は府中駅からもほど近い街のなかの施設です。養護老人ホーム信愛寮はプライバシーを重視した個室型の居室で自立を支援します。特別養護老人ホーム信愛緑苑は、信愛寮の利用者が介護が必要になっても、住み慣れた場所で暮らすことができるよう併設しました。

また、緑苑は地域の高齢者やその家族のための相談の場として、支援の拠点となるよう目指します。

あさひ苑

- 府中市立特別養護老人ホーム
あさひ苑
- 府中市立あさひ苑
高齢者在宅サービスセンター
- 府中市地域包括支援センター
あさひ苑
- 府中市あさひ苑
居宅介護支援事業所
- あさひ苑
ホームヘルプサービス



「あさひ苑があるから安心」といわれる存在に

府中市立特別養護老人ホームあさひ苑は、府中市東部に2番目の公設施設として誕生しました。府中市、調布市、三鷹市の市民が利用されています。近隣の福祉施設とお互いの行事には招待し合い、防災応援協定を締結し交流を深めています。

入所の方々には個別での活動を工夫し、「五感のケア」充実に向け努力しています。在宅高齢者のニーズや期待も高く、地域のなかの「あさひ苑」として、安心を提供していきたいと思っています。

うらら多磨

- 府中市高齢者住宅
うらら多磨



安心して健やかな暮らしを支えます

一人暮らしが不安になってきた高齢者が、安心して府中市内で住み続けることができるよう、見守りや生活支援サービスを提供します。

かんだ連雀

- 特別養護老人ホーム
かんだ連雀
- かんだ連雀
高齢者在宅サービスセンター
- 高齢者あんしんセンター神田
(地域包括支援センター)
- 神田居宅介護支援センター
- かんだ連雀
ホームヘルプサービス



利用者や地域とともに歩む「寄り添うケア」が目標

特別養護老人ホームかんだ連雀は21世紀の都市型特養を創り出し、住み慣れた街で介護を受けながら生活が維持できるように開設されました。「寄り添うケア」を目標に掲げて、基本的な礼儀、小さな気配りを忘れずにいきたいと考えています。

戦災を免れた古い家屋と高層ビルの狭間に建設されたかんだ連雀が、地域の方々に守られ、育てていけばと願っています。

岩本町 ほほえみプラザ

- 千代田区立
岩本町高齢者在宅
サービスセンター
- 千代田区立
ケアハウス いわもと
- 千代田区立
グループホーム いわもと



開かれた施設として地域と積極的に交流

岩本町ほほえみプラザは地下2階、地上15階のビルのうち、地下1階から7階までの高齢者複合施設と区民施設を運営しています。高齢者複合施設では、ケアハウス、グループホームなどがきめ細かいサービスを提供しています。岩本町ほほえみプラザは今川小学校跡地に建設され、地域活動も引き継いでいます。地域と積極的に交流を深め、地域に貢献していくことが私たちの使命であると考えています。



絆

安心



支援

困ったらすぐに相談

相談事業

高齢者の介護や日常生活に関することで困ったら、365日、24時間いつでも相談できます。相談から解決までのお手伝いを目指しています。

自宅での生活を続けたい方に

通所サービス

要支援や要介護の方が施設に通い、健康づくりや趣味・娯楽活動や精神的な安定のために日中を過ごしていただけます。

また、認知症の症状のある方には身体機能の維持や、必要な方には入浴の援助もします。比較のお元気な方はご自宅近くの文化センターなどの活動に参加できます。

訪問サービス

ヘルパーがご家庭を訪問し、必要な介護、家事を援助します。ご自宅へ夕食を届ける訪問食事サービスもあります。

在宅サービスセンター

介護保険以外の自治体事業を行っています。

高齢者と
その家族のために



一時的に滞在してサービスを受ける

滞在サービス(ショートステイ)

介護者が休養を必要とする場合など、一時的に家庭での介護が受けられない方が、1週間程度施設内で介護サービスをはじめ、食事や入浴などの援助を受けることができます。

自宅での生活が
困難な方や不安な方に

入所サービス

●特別養護老人ホーム(信愛泉苑、あさひ苑、信愛緑苑、かんだ連雀)

常時介護が必要で、自宅での生活が難しい方の施設です。食事、入浴からリハビリテーション、季節ごとの行事など生活全般を支援します。(原則要介護3以上の方)

●養護老人ホーム(信愛寮)身の回りのことが自分でだいたいできる比較のお元気な高齢者のための施設です。入所には所得要件などの条件があります。(市が入所決定)

●グループホーム(いわもと)認知症の方を少人数の家庭的な雰囲気の中でケアします。

●ケアハウス(いわもと)一人暮らしが難しい方の、自由で安心な暮らしを支援します(食事、入浴、相談支援)。

安心して一人暮らしができる

サービス付高齢者住宅

一人暮らしが不安になってきた高齢者が、安心して地域で住み続けることができるよう、見守りや生活支援サービスのある住宅です。比較的低額の家賃でご利用いただけます。

困ったらすぐに相談

相談事業

子育てや保育のこと、子どもの閉じこもりのことなどで困ったとき、365日24時間体制で相談に応じます。臨床心理士によるカウンセリングのほか、専門機関の紹介もします。

子育て中の親と子につながりを

ひろば事業

0歳から就学前の親子を対象に、子ども同士、親同士が交流する屋内ひろばです。飲食もできる相談コーナーもあります。 ●たち・しらとり

子育て保育系

育児に疲れたとき、
育児に困ったときに

一時保育事業

1歳から就学前の子どもを育児している方のリフレッシュを目的に、お子さんをお預かりします。 ●たち

母と子の安心と
子育て家庭のために



支援を必要とする人と、
支援したい人を結び

ファミリー・サポート・センター事業

「ちょっと預ける、ちょっと手伝う」を合言葉に、育児の援助を受けたい市民と、地域で育児の援助をしたい市民を結び、子育て活動をします。 ●たち

母子生活支援系

急なときの母と子の安心サポート

緊急一時保護事業

家庭内でのトラブルで母と子を緊急に保護しなければならないとき、一時的に滞在して、必要な生活の支援をします。 ●きずな・しらとり

困ったときに
一時的に子どもを預かる

ショートステイ事業

一時的に子どもの養育が困難なとき、お子さんを短期間お預かりし、食事、通園・通学の援助などを行います。 ●しらとり

夕方から夜間の預り

トワイライトステイ事業

保護者の帰宅が遅い家庭のお子さんを夕方からお預かりし、食事などの援助をします。 ●しらとり

母子の生活自立を支える

母子生活支援施設

母子家庭のための生活支援施設です。基本的な日常生活と子育て支援、母親の就労支援から退所後のアフターケアまで、トータルに自立の援助をします。 ●きずな・白鳥寮